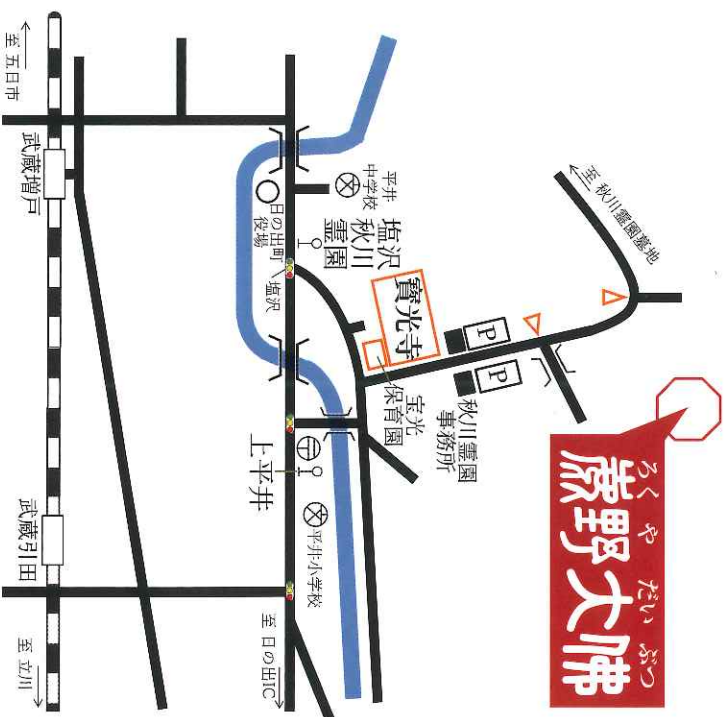


歳野大佛



らくや だいぶつ
歳野大佛



塩澤山寶光寺

お問合せ先

秋川霊園管理事務所(水曜定休)

〒190-0182 東京都西多摩郡日の出町平井 3392


TEL:042-597-0711

参拝時間 9:00~16:30

毎日、時間内であればお参りいただけます

アクセス

 JR 武蔵五日市駅、福生駅からバスをご利用の場合
「上平井バス停」または「塩沢秋川霊園バス停」下車

 JR 五日市線「武蔵増戸駅」下車 徒歩 28 分
JR 五日市線「武蔵引田駅」下車 徒歩 24 分

 日の出 IC 出口より左折
日の出町役場・旧五日市方面へ「塩沢」信号右折



塩澤山寶光寺



◆ 本堂



◆ 山門



◆ 総門

ろくやだいぶつ 鹿野大佛縁起

寶光寺の前身は 開祖は不詳ではあるが 天台宗菩提院として建立された 一四七八年 山梨泉廣庵院四世 以船濟禪師により曹洞宗に改宗され その後 度重なる火災により絵門だけが残り他の全ての諸堂が焼失した 当山三十二世 禅岳昭道和尚により檀信徒の協力のもと伽藍復興を成し遂げ現在に至っている 大佛建立は人々の安寧を願う禅岳昭道和尚の長年の誓願であった その意志を継ぎ 建設委員会を發足 建立場所の設定や名称などが検討され 湯元の山を「鹿野山」と名付けその山の上にお迎えする佛様の名称を「鹿野大佛」と決定した 室町時代 寶光寺の敷地内に湧き出る泉で野生の鹿が傷を治している様子を文濟 禅師が気付かれ 人々にも役立てようと「鹿の湯」と名付けられた 明治初頭まで 各地からの湯治客で賑わい 多摩七湯の一つに数えられていた この「鹿の湯」が 「鹿野」の由来となっている



内佛様

鹿野大佛へ 必められた願い

鹿野大佛の建立は 戦後数十年 を過ぎた今でも 祖国に戻れない 戦没者 天災地変により亡くなら れた諸々の霊 平成二十三年三月 東日本大震災に於いて未だ行方 の分からない多くの方々のご冥福を 折り 地域のみならず全ての人々の 平和と安全を 願うものです



西参道入り口



参道入口のろくやばし

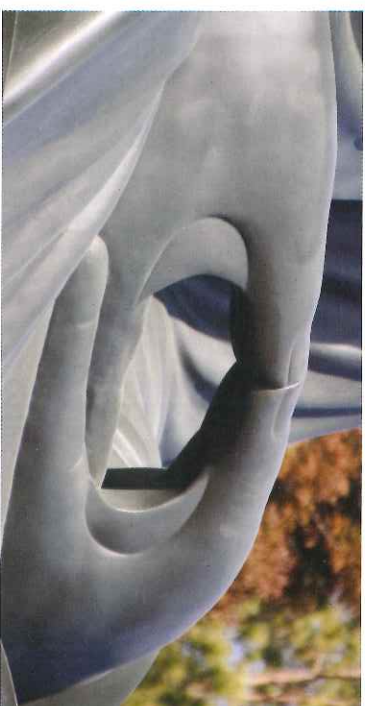


野仏



山神様

鹿野大佛		仏名		釈迦牟尼如来	
総高 (台座を含む)	18m	仏身高	12m		
蓮華座	3m	膝幅長	10m		
目長	0.8m	口長	0.8m		
耳長	2m	重量	60t		



文献にも残されている鹿の湯跡



鹿の湯大権現